

新学術領域

「子供への司法面接：面接法の改善その評価」講演会

母語と外国語における 語意と語彙の 再編成過程

慶應義塾大学 教授
今井むつみ



日時： **2012年2月3日(金)**

午後 6:30 ~ 午後 8:00



場所： **W308教室**

子どもは短期間に膨大な量の語を学習するが、その過程で一つの語の意味が他の語を学ぶ事で新たに再編成され、レキシコンが構築されていく。本講演では「持つ・運ぶ」動作の意味領域を非常に細かく分割する中国語を題材にし、中国語を母語とする子どもが「持つ・運ぶ」という意味領域に属する多くの動詞を獲得していく際の意味の再編成のプロセスをcross-sectionalな実験により、定量的に明らかにする。また、同様の実験によって、中国語をL2とする外国語学習者がどのようにこれらの互いに類似した語を学習しているのかについて定量的に明らかにする。これらの実験結果を踏まえ、L1, L2における語意・語彙学習のプロセスに相違点について議論する。

